

	9月1日現在	前月比
男	14,468	+13
女	14,519	+22
計	28,987	+35
世帯数	6,519	+4

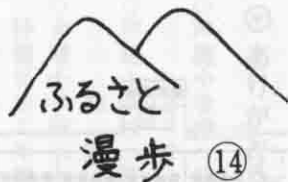


筑波山に果実直売所

筑波山を訪れた観光客に、八郷の観光果樹をPRしようと、ことしも、筑波山のつつじヶ丘駐車場に果実直売所が開設されました。

毎年、東筑波観光果樹組合の主催で、9月から11月までの日曜祝祭日に開かれているもので、梨、くり、ぶどう、みかん、柿などが直売されます。

開設初日にあたる9月4日には、片野の「排禍ばやし」も披露され、訪れた観光客の目を楽かせていました。

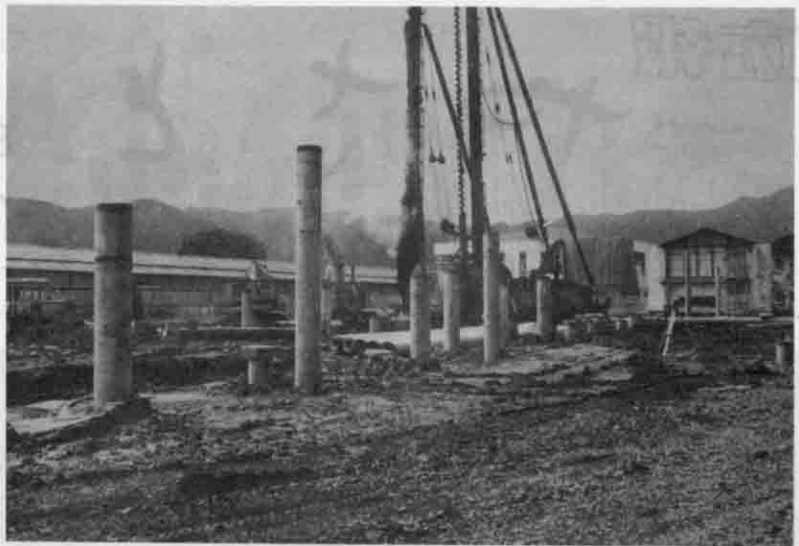


主な内容

- 進む教育施設、簡水の整備 2～3P
- 明るく生きがいのある老後を 4～6P
- 八郷町長寿者番付7P
- 青少年相談員25名が活動 10P

簡水の整備

新校舎 動場を建設



小幡小新校舎の工事現場

小幡小学校新校舎、小桜小学校屋内運動場、園部地区簡易水道の建設事業が、去る8月5日に開かれた町議会臨時会で決され、それぞれ工事が進められています。今月号では、それぞれの事業の概要を紹介します。

小幡小 新校舎 完成は来年七月予定

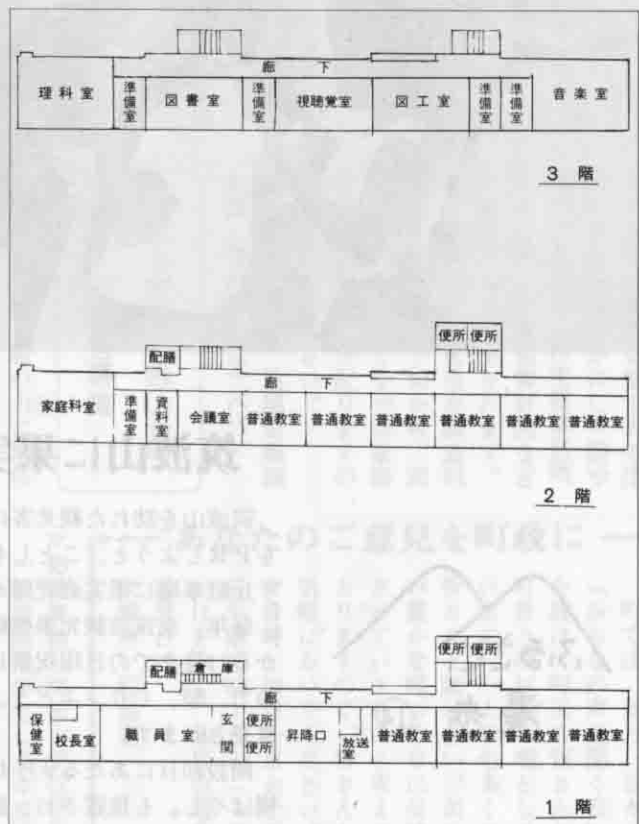
小幡小学校新校舎の建設は、プレハブ校舎の建設や旧校舎の取り壊しも終えた八月二十五日に起工式が行われ、来年七月の完成をめざして工事が進められています。

新校舎は、鉄筋コンクリート造り三階建ての施設で、今年度からの二カ年継続事業で旧校舎跡へ建設するものです。内容は、一階には四つの普通教室、職員室、校長室、保健

室などが、二階には六つの普通教室、家庭科室、会議室などが、三階には理科室、図書室、視聴覚室、図工室、音楽室などが配置され、延床面積は二千五百七十八平方メートルとなります。

新校舎の特徴としては、これまで建設された永久校舎が平面屋根であったのに比べ、切妻型のアルミ板ぶきの屋根となったことです。これは、雨もりを防止するのに効果的

小幡小平面図



な屋根を採用したものです。工事（電気工事を除く）は、八社を指名した競争入札の結果、工費三億六千万円で落札した大嶋・常洋建設共同企業体（上曾の株式会社大嶋建設）と柿岡の常洋建設工業株式会社で構成が施行されています。

小桜小屋内運動場は年度内に

小桜小学校の屋内運動場は、昨年度に建設された小幡小学校屋内運動場と同程度の施設で、鉄骨造り一部二階建て、延床面積七百五平方メートル

ます。なお、変配電設備や照明設備、火災報知器、放送設備などの電気工事は、六社を指名した競争入札の結果、工費三千七百七十万円で落札した、土浦市の筑波電設株式会社が施行されています。

の施設です。目的によって、ミニバスケットボールコート一面、バレーボールコート一面、バドミントンコート二面などのとれ

進む教育施設、

園部地区簡水、小幡小 小桜小屋内運

る四百五十一平方メートルの競技場、ステージ、卓球練習場（二階）、器具庫二室などが整備されます。

工事（電気工事を除く）は、七社を指名した競争入札の結果、工費九千三百五十万円で落札した、水戸市の太平建設工業株式会社が施行しており、八月二十五日には起工式が行

われました。工期は来年三月までですが、なるべく早い時期に完成させるべく、工事が進められています。

また、放送設備、照明設備、火災報知器などの電気工事は、五社を指名した競争入札の結果、工費七百四十五万円で落札した、柿岡の共栄電設工業株式会社が施行しています。

園部地区簡水は三カ年継続で

水不足を解消し、衛生的な水を供給するため、町では簡易水道の整備を進めており、今年度から三カ年の継続事業で、園部地区への建設を開始しました。

園部地区簡易水道は、すでに簡易水道が整備されている南山崎、園西、張間を除く全地域を対象に、三年間で約十一億円（今年度は約二億四千万円）の事業費を投じて建設

するものです。地区内七百五十戸（加入率約九〇％）への給水が見込まれ、一戸あたりの分担金は十一万円です。一年次にあたる今年度は、水源（深井戸一個所）の掘削、配水池（五一六㎡）、浄水場（二二五・四九㎡）の建造、導水管（水源→浄水場）一千三百七十三メートル、送水管（浄水場→配水池）一千六百八十七メートル、配水管（配水池→家庭）一万九百九十一メートルの敷設工事を、浄水場、第一工区、第二工区の三つの工事区に分けて行っています。浄水場建造工事は、六社による指名競争入札の結果、工費四千七百八十万円で落札し

た、真家の真家建設有限公司が施工しています。工事の内容は、着水井、酸化槽、浄水池、機械室、電気室、試験室などの建造です。

「八郷町健康問題研究会」の設立総会が、去る八月十二日、国民宿舎につくばねで開かれました。

副委員長に荒木智種日本医科大学助教授、及び関野和夫収入役が選ばれました。研究会では、健康について

と健康」「健康と心」などを、今後二年間にわたって調査研究していくものです。そして、昭和六十年年度を目標に、心身ともに健康で豊かな町づくりのための具体的な方策を盛り込んだ、報告書を作成すべく作業が進められています。

町健康問題研究会が発足

健康を環境と心の両面から調査

この研究会の設立にあたって、町では、今年三月から、日本医科大学との懇談会を数回にわたって開くなど、その方向性について協議を重ねてきましたが、今回、心身ともに健康で豊かな町づくりへの指標作りに向けて調査研究を行うと

日本医科大学、国立公衆衛生院からの専門委員も加えた、二十名の委員からなっており、委員長に菊地茂雄議会議長、

身体面ばかりでなく、心まで含めた広い意味でとらえ、町における環境と健康のかかわりあいを基本として、「環境

なお、この研究会の具体的な事業については、後日お知らせします。

第二工区は、導水管一千七百三メートルの敷設工事で、七社を指名した競争入札の結果、工費六千五百万円で落札した柿岡の中沢機工株式会社が施行しています。



園部地区簡水の起工式

明るく生きがいのある老後を

九月十五日の敬老の日を機会に、長年にわたって社会に貢献してきたお年寄りを敬い長寿を祝うとともに、まだまだ十分ではありませんが、町などで行っている老人福祉の施策の一部をご紹介します。

国民年金

〈老齢年金〉一定期間保険料を納めた人が六十五歳になった時に支給されるもので、五年、十年、二十五年年金などがあります。五年年金に加入した方には年額三万四千三百円、十年年金に加入した方には三万七千五百円が支給されています。

〈老齢福祉年金〉明治四十四年四月一日以前に生まれた方が七十歳になったときから、年額三十万二千二百円が支給されています。

老人医療費

七十歳以上のお年寄り、六十五歳以上のねたきり老人の医療費は、外来一ヶ月四百円、入院一日三百円の個人負担を除き無料となっています。

老人居室整備資金の貸付

お年寄りと家族との好ましい家族関係の維持に役立てることを目的として、お年寄り

の専用居室を自力で増築、または改築することが困難な方に対し、必要な資金の貸し付けを行っています。貸し付け限度額は百十万円です。

家庭奉仕員

主に寝たきり老人の介護の指導やお手伝いをするため、町では、三人の奉仕員が活躍しています。

介護は、五十八年一月から生計中心者の所得に応じて、一部有料となりましたが、現在十九人のお年寄りが介護を受けています。



赤いざぶとんと祝金

町では、9月15日の敬老の日にあたり、町内の満80歳以上のお年寄り700名に、長寿を祝って赤いざぶとんと敬老祝金(5千円)を贈りました。

また、県からは米寿を迎えられるお年寄り37名に、ほう状と記念品が贈られました。

写真は、町長から赤いざぶとんと祝金を贈られる瀧田とりさんです。

老人福祉電話

独り暮らしのお年寄りのために、無料で「福祉電話」を設置しています。町が県内で最初に老人家庭に架設したこの電話も、現在は十九台になりました。

特殊ベットの貸出し

寝たきり老人の介護がしやすいよう、また、畳や床がいたまないように、無料で特殊ベットを貸し出しています。このベットは、ハンドル操

移動入浴車の派遣

寝たきり老人や重度身障者、病弱などで入浴が困難な方を対象に、入浴のサービスを行います。希望者は医師が入浴可能と認めた証明書を添え、役場福祉課へ申し込んでください。

〔秋の全国交通安全運動・九月二十一日～三十日〕

お年寄りを交通事故から守ろう

交通事故による死亡者数は、昨年、六年ぶりに九千人を超えましたが、今年に入っても依然として増加の傾向にあります。

今年一月から六月までの交通事故死亡者数は、全国で四千四百十九人と、昨年に比べ二百四十五人(五・九%)の増加となっています。

死亡事故の内容を見ると、相変わらず子どもとお年寄りが多く、とりわけお年寄りの犠牲者が目立ちます。

クルマ社会の中で弱い立場にあるお年寄りを、交通事故の巻き添えにするのは悲しいことです。

今年も「秋の全国交通安全運動」(九月二十一日～三十日)が行われますが、「子どもとお年寄りを交通事故から守ろう」が重点テーマの一つとなっています。

そこで、今回はとりわけ犠牲者の多いお年寄りの事故防止に焦点を合わせ、交通の面から見たお年寄りの心理と行動特性について考えてみました。



ドライバーの方へ

お年寄りの心理や特性を知ろう

交通事故を防ぐ第一歩として、お年寄り特有の心理と行動特性について見てみましょう。

〈心理その1〉

変化する交通状況に対応できないケースが目立つ

お年寄りは、交通ルールをはじめとする、交通環境の変化についていけないことがあります。

また、お年寄りの頭の中は、昔の記憶が大半を占め、交通量の多くなった現在の状況を実感としてつかみにくい心理状態にあるわけです。

〈心理その2〉

体力や運動機能の衰えにもかかわらず、いつまでも若い気持ちでいることが多い。年をとると、当然、

体力をはじめ運動機能や感覚機能が低下します。

しかし、本人はまだまだ若いつもりでいるため、この意識と現実のギャップが事故を招きやすくしています。

〈心理その3〉

ときに、身勝手と思えるような行動をとることがある。基本的な交通ルールを知っているお年寄りでも、身勝手と思えるような行動をとることがあります。

例えば信号の変わりめで横断を始めた、近道をして横

断してはいけないところを渡ったりしてしまうようなことです。

交通量の多い道路をクルマの流れを無視して、ゆるゆると歩いて渡るお年寄り、近づいてくるクルマをよけようとしているのに、体はなかなか動かないお年寄り――。

ドライバーの皆さん、お年寄り特有の心理や行動特性を理解し、お年寄りを交通事故から守りましょう。

「自分の健康は自分で守ろう」

七月七日、自然休養村センターで、健康に関する正しい知識の普及を図り、自分の健康は自分で守る、という認識と自覚を高めてもらうため、小幡地区老人クラブのお年寄りを対象に老人健康診断が行われました。

この日は二十七名が受診、血圧測定、心電図、肝機能検査、貧血検査、尿検査などが行われました。また、成人病食の試食や医師による健康相談なども併せて行われました。



「第一回公民館まつり」

11月6日に開催

ふるってこ来
場ください！



中央公民館
では、開設し
ている学級・
講座を知って
いただき、ふ
れあいの輪を
広げていただ
こうと、十一
月六日に「公
民館まつり」を開催します。

この「公民館まつり」は、
中央公民館で開設している各
種の学級・講座の前期のま
めとしての発表の場を設け、
受講生の参加のほか、多くの
団体にも参加していただき、

たくさん催し物を計画して
いますので、皆さんぜひご参
加ください。

〈場内案内〉

●バザー会場
藤工藝、七宝焼各講座で
き上がった受講生の作品を展
示し、希望により即売します。
また、各作品の製作過程も見
学できます。

●展示会場
絵画、華道、短歌、俳句各
講座で完成した作品の展示を
行います。

●野だて会場
茶道講座の受講生が、茶を

受講生の作品（藤工藝）



用意していただきますので、味わつ
てみてください。

●その他、映画やジャズダン
ス、家族の楽しげなスナッ
写真展等、たくさん用意して
皆さんをお待ちしています。

受講生以外の団体・個人で
も自由に参加できます。問い
合わせは中央公民館（三一六
二六二）へお尋ねください。

「筑波山美化大会」

10月16日に御幸ヶ原で

筑波山を皆さんの手できれ
いにするため、「筑波山美化
大会」を本年も実施します。
あなたも、友だちやご家族と
お誘い合わせ、ぜひご参加く
ださい。

☆期日 十月十六日（日）

公民館

☆申込期限

十月九日までに中央公民館

（☎三一六二六二）へ

※当日は送迎車を用意します。

詳しいことは、中央公民館へ
お問い合せください。

☆会場 筑波
山頂及び御幸
ヶ原
☆集合 中央

「成人式」

申込みは11月末日まで

昭和五十八年度の成人式典
を、来年一月十五日の成人の
日に、中央公民館で実施する
予定です。

☆式典に参加できる人

昭和三十八年四月二日から

昭和三十九年四月一日までに
生まれた方で

①八郷町に住民登録をして
いる方

②八郷町の中学校を卒業し
た方

☆参加申込方法

該当する方には十一月中旬に
往復ハガキで通知をしますの
で、申し込んでください。

☆申込期限

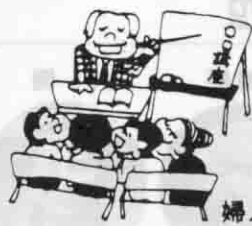
十一月三十日（水）

☆申込み及び問合せ先

教育委員会社会教育課（☎
三一六二六二）

紙上講座

婦人教育 ⑦



婦人の生き方

昨今、平均寿命の延び、都
市化、核家族化等によって、
婦人の生き方は大きく変化し
ている。

特に近年、出産等の低下と
家事の合理化などに伴い、増
加した余暇時間を各種の文化、
教養講座、趣味、芸能、スポ
ーツなどにあてる婦人が増え
てきている。

先日、婦人会幹部研修会が
開かれ、各地区の役員の方々
が一堂に集い、熱心な学習会
であった。

婦人学級でも、婦人の方々
が、毎日の生活のうえでの基
本的学習の場として、さまざ
まな生活課題や幅広い知識、
技能の学習などに意欲的にと
りくんでいる。

これからの婦人として、余
暇を単に休養の時間とするだ
けではなく、有意義な自分の
生き方の時間（自分はどう過
ごしたいのか）として、あら
ためて見つめなおしてみたい
ものである。

—指導 三輪慶子社教指導員—

三一六二六二

契約に関する Q&A

セールスマンの教育制度はあるのでしょうか。

Q 先日、セールスマンが訪ねてきました。ちょうど来客中だったの

で、買う買わないはともかく改めて来てもらおうと思つたのですが、「せっかく来たこ

ちの身にもなつてほしい」と言つて耳を貸そうとしました。その上、ことば遣いが乱暴で、なんとしても売りつけようという強引な態度にしり

込みして、不本意ながら買つてしまいました。最近、こうしたトラブルが増えていると聞きますが、それにしても、セールスマンの態度には目に余るものがありました。訪問販売員の資質の向上が望まれています。政および業界での教育制度はどのようなものになっているのでしょうか。

セールスマンに対する教育、 評価、登録を行っています。

A 訪問販売の場合、店頭販売と違い、セールスマンが直接家庭を

訪れて積極的な販売を行うだけに、トラブルも多く発生しがちです。こうしたトラブルを未然に防止し、適正な販売活動が行われるようにするには、契約当事者の資質の向上を図ることが第一です。それは、消費者に対する啓発と、

セールスマンの教育制度を確立していく必要があります。こうした趣旨から(社)日本訪問販売協会では通商産業省の委託を受け、昭和五十五年

に「訪問販売員登録制度」を創設し、実施しています。この制度は、訪問販売員に対する教育・評価(試験)・登録の三つの柱から成り立っています。

教育Ⅱ協会が定めた標準カリキュラムによつて、セールスマンの使命・任務などの倫理、訪問販売法などの法律、取り扱い商品の専門的知識を学びます。

評価Ⅱ教育を受けたセールスマンは、協会が定めた基準による試験を受けなければなりません。

登録Ⅱ試験に合格したセールスマンは、協会に登録され、「訪問販売員教育登録証」が交付されます。

また、もしも、登録されたセールスマンが消費者とトラブルを起こしたときは、(社)日本訪問販売協会の第三者的機関である消費者苦情処理審査機構が審査し、不適格と判断されたセールスマンの登録は取り消されることになっています。

セールスマンがお宅に訪ねてきたら、ちよつとひとこと「登録証をお持ちですか。」と聞いてみましょう。



新手法の ネズミ講にご注意!



最近、東北地方で「幸福のランナー」と称する無限連鎖講(いわゆるネズミ講)が発生しています。これは次々と新規の会員を勧誘・加盟させながら組織を拡大していきます。

今のところ、秋田、山形、宮城等の東北地方が中心ですが、今後さらに広がる恐れがあります。

この無限連鎖講に関する行為は法律で禁止されており、開設または運営した者に厳しい罰則が科せられるばかりでなく、加入を勧誘した者に対しても罰金が科されます。このような誘いには十分に注意しましょう。

勧誘の手口は

- 一万円出資するだけで一千万円になりますと、夢のような話で利益を得ることが確実と思ひ込ませる。
- 従来のネズミ講とは違い、伝える人は二人のみで、出資した一万円はこの二人を勧誘した時点で戻るので損はしないと強調する。
- 十日間であなただがメンバーリストのトップになりますなどと、人の欲望や自信をくすぐる巧妙な心理戦術を展開する。
- すでに欧米各地で多くの人々が参加し、何千万人もの人々が役立っていますと信じさせる。



団子石線峰越連絡林道開通

昭和49年度から、林業構造改善事業の一環として新設に着手した「団子石線峰越連絡林道」が、このほど、当町と岩間町を結ぶ、基幹林道として開通しました。

今後、3年計画で舗装工事なども予定されており、両町の林業振興に大きな役割りを果たすものと思われれます。

なお、この林道は、当町の瓦谷地内と、岩間町の上郷地内を結ぶものです。

親子キャンプに60名参加

8月9日と10日の2日間、町営東つくばキャンプ場で、柿岡上宿子ども会の親子キャンプが行われました。

このキャンプは、親と子の公民館活動の一環として開かれたもので、子どもとその父兄の方々、合わせて約60名が参加しました。

内容は、子どもたちを中心としたもので、写生会、ゲーム、はんごう炊飯の講習、親子そろってのキャンプファイヤー、テント設営の実習などでした。



青少年相談員

氏名	住所	電話番号
菊地 健一	金 指	3-0712
吉田 照彦	柿 岡	3-0377
佐々木 明	柿 岡	3-0734
小森 光夫	柿 岡	3-1664
桜井太郎平	小 幡	2-3432
本 一衛	小 幡	2-4003
木崎 廣美	上青柳	2-3408
上田 正範	小 幡	2-2616
吉沢亥十郎	小 屋	4-0813
馬立 文雄	上 曾	4-0725
木村 清	大 塚	3-2739
大槻 祐夫	太 田	3-2628
鈴木 昌平	大 増	3-2005
大場 克巳	佐 久	3-1799
市村 眞一	宇治会	3-1060
眞家彌太郎	部 原	3-2425
菱沼 一夫	東成井	6-0198
長谷川 正	真 家	6-3883
石井 定雄	山 崎	6-4107
上田 久	根小屋	3-0335
飯塚 健	下 林	3-0149
市塚 義則	片 岡	3-1591
中村 實	菖蒲沢	2-4000
岩田 基男	半 田	2-2140
岡崎 忠	川 又	2-3850

青少年相談員25名が活動

＝指導や相談に応じます＝

次代を担う青少年を健全に育てていくことは、社会全体の大きな課題であり、務めでもあります。しかし、その一方で、非行青少年の増加や低年齢化が進んでいるのも現実です。

町では、地域における青少年の保護育成活動を活発に推進するため、二十五名の青少年相談員を委嘱して、活動にあたっていただいております。

相談員の主な活動は、地域内の青少年の実態を把握するとともに、青少年の健全育成活動の一環としての補導や指導、助言、悩みごとの相談などです。

青少年のことでお悩みの方は、ぜひご相談ください。また、その活動についてもご理解ご協力を



いたいただき、地域ぐるみの活動として発展させていきたいと思います。

写真は、八月二十六日に中央公民館で開かれた、青少年相談員の研修会。相談員の役割や心得などの学習が行われました。

町子ども会球技大会

町子ども会球技大会（写真）が、八月七日に総合運動公園グラウンドで開かれました。

町子ども会連合会の主催で行われたもので、種目は男子がソフトボール、女子がバレーボールです。優勝は、男子が小幡地区子ども会、女子が吉生地区子ども会という結果でした。各チームともよく健闘し、お父さんやお母さんたちの応援にも大変熱が入りました。また、八月三十一日には、郡子ども会球技大会が同グラウンドを会場に行われ、町代表の小幡地区子ども会がソフトボールで準優勝を果たしました。



家庭婦人バレーボール大会

家庭婦人バレーボール大会が、6月14日から8月12日までの約2ヶ月間にわたり、毎週火曜日と金曜日の午後8時から柿岡小学校体育館を会場に行われました。

大会は、リーグ戦で行われ9チームが参加、試合数も36試合となり熱戦が繰り広げられました。

成績は、全試合に連勝という好成績で、林成チームが優勝を果たしました。また、準優勝は有明チーム、3位は小桜チームでした。



特等に小幡選果場

町梨組合連合会主催の果実品評会が、8月27日、中央公民館で開かれました。

品評会には、町内の各梨組合で出荷される中から抽出された「幸水」16点が出品されました。

審査は、石岡地区農業改良普及所の審査員により行われ、結果は、次のとおりです。

▽特等小幡選果場 ▽1等園部梨組合 ▽2等園部梨組合・小桜共選センター ▽3等小幡選果場・八郷梨出荷組合・小幡選果場



観光客接遇のマナーを学ぶ

東筑波観光果樹組合では、八月二日、観光果樹への受入れマナーを主題とした「夏期講習会」を、自然休養村センターで開きました。

昭和六十年に開かれる「科学万博」にあわせ、小幡地内に「フラワーパーク」の開園が予定され、果樹狩りに訪れる観光客の増加が見込まれます。そこで、観光客に対する接遇マナーなどを学び、今後の観光果樹発展に役立てようと今回の講習会となったものです。

約五十名の参加者は、講師となった石岡地区農業改良普及所の岩崎先生の話に、熱心に耳を傾けていました。





フィリピン青年 8 名が来町

8月25日と26日の2日間、フィリピン青年8名(内女性2名)が町を訪れ、町青年4名の家庭に分宿し、日本の家庭生活を体験するとともに交流を深めました。

この青年たちは、外国の青年を招き、相互理解と友好親善を深めようと、8月22日から28日までの日程で県が招待した、15名のフィリピン青年の内の8名で、いずれも、フィリピンの全国青年団組織のリーダーとして活躍している、22歳から35歳までの方々です。

町内に2泊した一行は、宿泊先の青年の案内で、筑波山や板敷山大覚寺、中央公民館の着付講座、小幡梨選果場(写真)などを見学したり、ショッピングを楽しんで、27日に筑波学園都市に向かいました。



ぶどう狩りを楽しむ身障者

八月二十三日、千代田村にある重度身体障害者収容授産施設、社会福祉法人川物会「しらゆり荘」の皆さん約五十名が、佐久の大場観光ぶどう園(大場克巳さん経営)を訪れ、ぶどう狩りを楽しみました。

一行は、大場さんの無料招待により来園したもので、荘としても初めてのぶどう狩りとあって、全員大喜びでぶどう園に入り、もぎたてのぶどうをおいしそうにほおぼつていました。

また、二十四日には、同会「しらゆめ荘」の皆さん約三十名も無料招待を受け、ぶどう狩りを楽しみました。

大場さんは、毎年たくさんのお客様の皆さんにお世話になってるので、そのお礼返しを兼ねて今回の招待をしたということ、今後毎年一回程度、福祉施設の方々一団体くらいずつを招待したいと話していました。

血圧のしくみ



心臓は、血液を身体全体に送り出すポンプの役目をしていきます。血圧とは、心臓から押し出された血液が血管の壁に作用する圧力のことをいいます。

血圧には、最大血圧(心臓の収縮期)と最小血圧(心臓の拡張期)とがあります。

血圧は、同じ人でも一日のうち二〇〜三〇位の変動があります。ことに激しい運動をしたとき、階段を登るとき、怒ったときなどの精神的興奮時、あるいは不安や心配ごとがあるときなどには血圧が高くなります。

これとは逆に家庭でくつろいでいるとき、精神的にリラックスしているときなどには血圧は下がります。また、お酒は飲み方によつて上がることも下がるときもあり、最も血圧が安定し、低く保たれているのが睡眠中です。さらに気候との関係では、一般に冬の寒い季節では血圧は高く、夏の暑い季節では低くなります。

このように血圧は、環境条件、肉体的条件、精神的条件によつて高くも低くもなるので、それぞれの条件の下ではどのくらいの値になるのか知っておくことが大切です。

高血圧と境界域高血圧

では、高血圧とはどのくらいからいふのでしょうか。最大血圧が一六〇以上、最小血圧が九五以上のどちらか、あるいは両者を満足する場合を高血圧としています。正常血圧は、最大血圧が一四〇未満、最小血圧が九〇未満の両者を満足するものをいいます。境界域高血圧とは、これらの血圧の基準のいずれにもあてはまらない場合をいいます。

血圧は、前にも述べたようにいろいろな条件で変動しますので、一回の血圧測定だけで自分の血圧が高いとか低いとか決めつけしないで、何回か測定してもらうことが必要です。



地域の交流を深める「たるみこし」

8月28日、園部の陣場区の子どもたちは、酒だるを利用して作った手作りの「たるみこし」を担ぎ、夏休み最後の日曜日を楽しみました。

今年で5回目というこの「たるみこし」担ぎは、区と子ども会が一緒になって、毎年夏休みに行っている行事ということです。

現在約80戸ある陣場区も、15年前は7戸と、近年になって転入した世帯がほとんどで、勤めの人が多く、昼間家にいる人が少ないといえます。

今では夏休みの行事の一つとなった「たるみこし」担ぎは、子どもたちばかりでなく、親たちの交流も含めた、地域のコミュニティーづくりもめざして始まったということで、手を結びあつた明るい地域づくりに一役買っているようです。



これはビックリノジャンボゆり

太田の久保田耕作さん宅の山ゆりが、一本の茎から約百三十個の花をつけ、家の人や訪れた人々をびびくりさせました。

この山ゆり、茎の長さが約

二・一メートルとジャンボで、茎の形も、根本から上になるにつれて平たくなり、最も広いところで七センチメートルもある、変わった形をしています。

久保田さんに伺うと、「昨年までは花を三千個くらい付ける普通のゆりだったが、今年は茎が伸びるにつれて平たくなったので不思議に思っている、やがてたくさんさんのつぼみを付けたので「驚いた」と話していました。

得意の珠さばきを披露

八月五日、八郷町商工会館で第六回珠算競技大会が開かれました。

この大会は、学校の夏休みを利用して、毎年商工会が行っているものです。

各部門の優勝者は次のとおりです。

○小学校低学年の部（団体の部）真家敦美・近藤祥子・内田浩代組（個人の部）内田浩代
○小学校五年の部（団体の部）谷仲喜久江・友部理美子



短歌

吉田次郎選

台風過ぎて日暮るる草むらに声澄みて鳴く虫の音を聴く

人の目を懼れて耐えて幾とせか身障者ゆえ秋風の沁む
金指 小松崎 嘉代

ところどころオレンジ色にのき下の古いうめの木またやにをふく
川又 前島 夢人

大増小 青木 由宇

俳句

大図昇山選

引く草に哀れや淡き花をもち
柿岡 野山 貞子

青栗の窓辺に日がな垂れにけり
大塚 友部 ゆき江

俚謡

大木嶺月選

孫子連れたちあの世の客を迎ふお盆の灯が続く

母の形見の大島紬地味が似合いの歳となる
根小屋 島田 順風

強く生きるとゆるがぬ寡婦があらぬ噂を蹴る心
大塚 友部 ゆき江

下林 鈴木 竹の舎

◎ありがとう

○芦穂小学校へVTR一台

上曾 三輪 衛

○芦穂小学校へ花百鉢

鯨岡 野村正一
○大増小学校へ水着入れ用
特製ビニール袋七十個
大増 三輪伸一



県警察官採用試験案内

茨城県警察官(A・B)の採用試験が、次のとおり行われます。

▽受験資格

A 昭和三十二年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれた男子で、四年制大学を卒業または来春卒業見込みの者

B 昭和三十二年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれた男子でA以外の者

▽受付期間 九月二十六日(月)から十月二十六日(水)

▽第一次試験日時 十一月六日(日) 午前八時三十分

※詳しいことは、最寄りの警察署、派出所、県人事委員会

(☎〇二九二二二一八一) (☎〇二九二二二二一一) へ。

行政相談所を開設

十月十六日(日)から二十日(土)までは、行政相談週間です。

行政相談は、住民の皆さん

9・10月の納税

9月 国民年金第二期
10月 町県民税第三期
国保税第四期

から行政に関する苦情・要望等を受けて、住民と関係行政機関との間に立ち、あっせん等を行いお互いに納得がいく解決ができるように助力する制度です。

町では、大字部原の真家耕三さん(☎三二二四二五)が行政相談委員として、皆さんからの苦情・要望等を受け付けています。

住宅統計調査を実施

十月一日現在で住宅統計調査が実施されます。この調査は、「住宅の国勢調査」といわれる大規模な調査で、わた

▽相談所開設日時 十月二十日、午前十時～午後三時まで(午後は心配ごと相談と併設)

▽開設場所 中央公民館

国を支える若い力

自衛官募集

私たちの生活の基盤である住宅の状況を明らかにし、国や地方公共団体の住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などの資料として利用されます。町では、五百世帯が調査対象となり、九月下旬から、調査員が調査対象となった家庭を訪問し調査票を配りますので、ご協力ください。

※詳しいことは、役場企画調整課(☎内線六八)へ。

防衛庁では、若い力に期待し、入隊をお待ちしています。

採用になりますと、特別職国家公務員として身分が保証されます。また、自衛隊生活で修得する技術・責任感・強健な身体は、除隊後も社会において高く評価されています。ぜひご応募ください。

▽募集期間 随時行っています。

あなたのご意見を町政に

町では、九月一日から「みんなの声を聞く日」を設け、町民の皆さんと町長との対話の場としてあります。一人でも多くの皆さんと話し合い、美しい豊かな町づくりに反映させていきたいと考えておりますので、皆さんお気軽においでください。

▽日時 毎月一日と十五日 午前九時～正午(一月一日を除く。休日の場合

は翌日)

▽場所 町長室

▽応募資格 防衛大学校学生、一般普通候補学生(高卒見込み)二十歳)、二等陸海空士(十八歳～二十四歳)、航空学生(高卒見込み)十九歳)、自衛隊生徒(中卒見込み)十六歳)

※待遇など詳しく知りたい方は、応募したい方は役場住民課(☎内線四〇)または茨城地連土浦募集事務所(☎二九八二二一六九八六)へ

「わが家のアイドル」



植木 浩司ちゃん(林岡)

父 和彰さん 母 あい子さん
昭和56年9月17日生まれ(長男)
家族からの一言 近ごろは、話し言葉も多くなり、その思われぬことばしばしば。童謡を歌うようにもなりました。
心身ともに健やかに元気に育って、くれることを願っています。

「秋季農作業安全運動推進月間」

九月十九日～十月十八日
農機具の取り扱いには十分注意しましょう!